

ペロリン



# 庄内地域地産地消通信

## 4月21日 サポーター交流会の様子

## 総合支庁でも地産地消

知って得する一口講座は、山形県酒田沖海洋深層水開発の説明をしていただきました。(詳細は裏面をご覧ください)



山形県酒田沖海洋深層水開発推進協議会事務局 長関原さん

渋谷さんからはいちご「おとめ心」の試食品を提供していただきました(詳細は裏面をご覧ください)



いそえさんからは同級生が採った取立ての青さと、ご主人が獲ったはたはたを干して真空パックにしたものを持ってきていただきました。



餅加工品を扱っている荒生さんです。めんたま畑に提供しています。



会食風景。(たくさんの情報いただきありがとうございました。)



今回の地産地消弁当は和食でした。題して「春の海坂弁当」。

春を感じさせる。目でも味でも楽しませてくれる創作料理でした。

主なメニューを紹介します。ご飯はフレッシュサラダロール、揚物はごみみの春まるごと天ぷら、煮物は浜温海産蕨と庄内豚のけんちん巻き、焼物は酒田沖水揚げ鯖の西京焼きでした。デザートはプチカアイスでした。プチプチ感の正体わかりましたか？実は、とんぶりで出したそうです。



総合支庁で販売した地産地消弁当です。メニューを紹介します。

ご飯は本楯産はえぬき、酒田沖マスの煮付、つばみ菜(東野産)と油揚(酒田産)の煮浸し、ごみ(温海産)ゴマ和え、いちご(袖浦産)、きゅうり(酒田産)漬でした。毎月メニューは異なりますが、オール庄内産です。

## 4月にオープンした直売所

### 「産直 ららら」

(八幡町 升田)

滝の里「升田」、玉簾の滝近くに豊かな自然を活用した生産物直売所が4月17日(土)オープンしました。利用期間は4月から10月までです。



(直売所のとなりには軽食コーナーもありましたよ。足を運んでみてはいかがでしょうか。)

### 「みどりの里 山居館」

(酒田市 山居)

酒田市の観光名所、山居倉庫の側に4月24日(土)オープンしました。



## 山形県のオリジナルいちご

### 「おとめ心」デビュー



県内で初めて誕生したいちごの新品種「おとめ心」です。特徴としては、甘さと酸味のバランスが良く、香りは、他のものと比べ強く、外観は、光沢があり果肉も硬いので、生食でも加工にも向いています。また、日持ちが良いいちごでもあります。

県全体で栽培され、庄内では酒田市浜中、広野、袖浦地区(7名)が栽培しています。

「おとめ心」は直売所「みどりの里 山居館」、「いちご畑」、酒田市のAコープで販売される予定です。チェックしてみてください。

サポーター交流会で試食した「おとめ心」のアンケートを香り、甘味、酸味、味の濃さと4つの指標で実施しました(回答数22)。

結果として、味の濃さを5段階評価の5(強い)にマークした方が11人と半数にのぼったことが特徴的でした。酸味は他の指標よりは劣るものの、かなりバランスのいいいちごだと思いました。

皆さんに気に入っていただけると幸いです。

## 知って得する一口講座

### 海洋深層水とは

海洋深層水は海面下 200m以深の海水で、表層の海水と異なり、栄養物質が豊富で、食品・健康・美容等あらゆる分野で活用できる可能性が示されている水です。電気透析水は塩分、ミネラル、特ににがりが残った水で、化粧水などに使われます。入浴剤として使用すればアトピーにも効果があるようです。

詳しくは山形県酒田沖海洋深層水開発協議会(電話 0234-25-6575・FAX 0234-25-6576)にお問い合わせください。

## 「地産地消推進員からの

### つぶやきコーナー」

3月に実施しました「おいしい庄内・元気なうのか応援隊」に参加して下さった方からお便りをいただきました。楽しかったことを家族と共に喜んでおられる様子が伺え、関係したひとりとして、とても嬉しく拝見したところです。高設ベンチでいちごの水耕栽培を見学・体験され、いちごの旨さを7人の家族で2品種を味比べしておられたようです。その結果、章姫(品種名)がおいしいという結果が出、お友だちにも進められたということでした。今度は県内産品種「おとめ心」もデビューしておりますので加えてくださいね。

自らの体験を他の人にも分けてやる。なかなか難しいことですが身近なところから、しっかり伝えていきたいものです。

地産地消運動は何かそんなエネルギーの積み重ねが功を奏するのではないかと思っているところです。

( 記 池田和子地産地消推進員 )

## 庄内地域地産地消推進サポーター交流会【5月例会】のご案内 と地産地消情報提供のお願い

期日 平成16年5月21日(金) 時間 午前11時30分～午後1時30分

場所 東京第一ホテル鶴岡 会費 800円(昼食代)

内容 ・知って得する一口講座  
・サポーターの地産地消情報交換

参加申込 別紙により5月18日(火)【必着】まで庄内地域地産地消推進本部に申し込みください。

・地産地消情報をお待ちしています・ ～～別紙によりご記入ください～～

**申込締切りの厳守にご協力ください**

## サポーター登録状況

消費者---186名 流通・事業所関係---87名 生産関係者---80名 合計---353名

別紙

庄内地域地産地消推進本部行き **【5月18日(火) 必着厳守でお願いします】**

( F A : 0 2 3 5 - 6 6 - 2 5 3 5 )

**5月21日(金)のサポーター交流会参加申込書**

お名前： (計 名)

住所(市町村名)又は所属(事業所)名：

参加される方で、会場にお持ちいただける地産地消情報がございましたらご記入ください。  
生産物や加工品、我が家の地産地消料理、チラシやパンフなど、地産地消情報であれば何でも構  
いません。

お持ちいただける地産地消情報記入欄(5月の交流会)

**庄内地域地産地消推進本部からのお願い**

サポーター事業がもっと充実するためにあなたの情報をお待ちしております。

サポーター交流会で、あなたの地産地消情報(農作物・加工品・ちらし等)をお持ちいただきご紹  
介願います。

地産地消に関する情報であれば、どんな小さなものでも構いませんので教えてください。

庄内ならではの食べ物が食べられるお店や、家に代々伝わる料理方法等、食に関する情報を広  
く募集しています。

どうぞよろしく申し上げます。

<< 記入欄 >>

庄内地域地産地消推進本部

担当：庄内総合支庁農業振興課内 真柄、池田、野口

電話：0235-66-2111(内線331)

ファックス：0235-66-2535